



# 救急認定ソーシャルワーカー認定制度のご案内

Emergency Social Worker

2015年11月、救急認定ソーシャルワーカー認定機構は、救急医療現場におけるソーシャルワーク実践に必要な知識および技術を有するソーシャルワーカーを養成し、統一した基準の下にその認定を行うことで、救急医療の質の向上および人間の福利（ウェルビーイング）の増進に貢献することを目的に、日本保健医療社会福祉学会と日本臨床救急医学会を構成団体として、日本医療ソーシャルワーカー協会と日本精神保健福祉士協会を協力団体として設立されました。

2016年度に第1回となる救急認定ソーシャルワーカー認定試験を実施し、2026年5月現在、305名が救急認定ソーシャルワーカーとして認定・登録されています。

## ○申請要件

- (1) 社会福祉士もしくは精神保健福祉士の国家資格を取得し、登録をしている。
- (2) 申請時において、ソーシャルワーカーとして医療機関等(病院・診療所・老人保健施設)での勤務歴が5年以上有しており、うち2年以上は救急医療に携わっている(注1)。
- (3) 申請時において、ソーシャルワーカーとして医療機関等に勤務している。

注1) 2次または3次救急医療機関及び精神科救急医療施設において、救急病棟を担当しているか、又は救急車両で搬送された救急搬送患者への支援を年間80ケース(実件数)以上担当していること。

## — 第10回(2026年度)認定事業 —

(1) 申請期間: **2026年8月1日(土)～2026年8月31日(月)必着**

(2) 1次審査(書類審査)

結果通知: 2026年9月下旬 頃

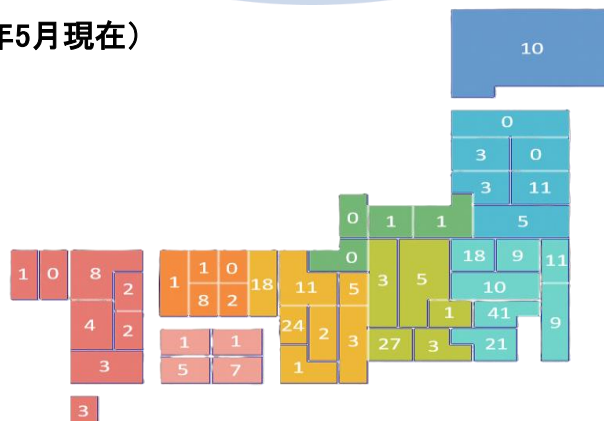
(3) 研 修: 2026年11月21日(土)・22日(日) ※オンライン開催

(4) 2次審査: 2026年11月22日(日) ※オンライン開催

結果通知: 2027年1月下旬

(5) 資格認定: 2027年4月1日

## ○ 全国の認定者数(2026年5月現在)



HP用QRコード



※詳細は本機構ホームページ(<https://sites.google.com/site/emergencysocialworker/>)をご確認下さい。

## ○ 救急認定ソーシャルワーカー認定機構 過去の研修テーマ

- ESWが取り組む自殺未遂者支援の意義と初動ソーシャルワーク
- 子ども虐待への対応と救急現場のソーシャルワーカーに期待すること
- 頻回救急搬送事例とソーシャルワーク
- 京都放火殺人事件被告の治療にあたって思うこと
- 社会的問題を抱えた傷病者に対する救急隊とソーシャルワーカーの連携
- 明日からできる緩和ケアコミュニケーション
- 認知症疾患別基礎知識と救急現場で役立つ対応時の注意点
- 診療報酬が意味するところ救急医療の近未来 ～団塊の世代とどう向き合うか～
- 臓器提供の現状と課題～医師、コーディネーターの立場から～

など、救急医療に関わるテーマの研修を実施しています。

ESW認定者でない方も参加できる研修がありますので、ぜひご参加ください！！

※随時、ホームページで案内しています。

## ○ 改訂第2版 救急認定ソーシャルワーカー標準テキスト 発売中！



救急認定ソーシャルワーカー標準テキスト 救急患者支援  
定価 3,960円(税込)

監修:救急認定ソーシャルワーカー認定機構

編集:救急認定ソーシャルワーカー認定機構 研修・テキスト作成委員会  
第2版・A4・164ページ・版型

発行年月:2024年6月

ISBN 978-4-86719-090-6



へるす出版

## ○ 救急認定ソーシャルワーカー認定機構 事務局

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター内

TEL/06-6879-5384(直通) FAX/06-6879-5701

メール:[emergencysocialworker@gmail.com](mailto:emergencysocialworker@gmail.com) facebook:<https://www.facebook.com/msw.for.emergency/>